

## (14) 馬術競技

- 1 期 日 2026年6月26日(金)～6月28日(日)  
 26日(金) 監督会議  
 27日(土) 競技1日目  
 28日(日) 競技2日目

- 2 会 場 蒜山ホースパーク  
 〒717-0501 岡山県真庭市蒜山中福田958-38  
 TEL (0867) 66-5116 FAX (0867) 66-5117

### 3 日程及び競技種目

| 月 日          | 番号 | 種 別  | 競技種目  |
|--------------|----|------|---|
| 6月26日<br>(金) |    |      | 監督会議  |
| 6月27日<br>(土) | 1  | 成年男子 | 馬場馬術競技 (FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009 (2022年更新版))  |
|              | 2  | 成年女子 | 馬場馬術競技 (FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009 (2022年更新版))  |
|              | 3  | 少 年  | 馬場馬術競技 (FEIジュニアライダー団体馬場馬術課目2009 (2022年更新版)) |
|              | 4  | 成年男子 | 標準障害飛越競技 (H1. 30m以下、W1. 50m以下)              |
|              | 5  | 成年女子 | 標準障害飛越競技 (H1. 20m以下、W1. 40m以下)              |
|              | 6  | 少 年  | 標準障害飛越競技 (H1. 20m以下、W1. 40m以下)              |
|              | 7  | 成年男子 | スピードアンドハンディネス競技 (H1. 30m以下、W1. 50m以下)       |
|              | 8  | 成年女子 | スピードアンドハンディネス競技 (H1. 20m以下、W1. 40m以下)       |
|              | 9  | 少 年  | スピードアンドハンディネス競技 (H1. 10m以下、W1. 30m以下)       |
| 6月28日<br>(日) | 10 | 成年男子 | トップスコア競技 (H0. 9～1. 50m、W1. 80m以下)           |
|              | 11 | 成年女子 | トップスコア競技 (H0. 9～1. 40m、W1. 70m以下)           |
|              | 12 | 少 年  | トップスコア競技 (H0. 9～1. 35m、W1. 35m以下)           |
|              | 13 | 少 年  | 団体障害飛越競技 (H1. 10m以下、W1. 30m以下)<br>監督会議      |

### 4 参加選手及び参加頭数 (最大数)

| 種 別 | 単 県  |           |    |    | 5 県合計 |    |    |
|-----|------|-----------|----|----|-------|----|----|
|     | 監督   | ホースマネージャー | 選手 | 馬匹 | 選手等   | 馬匹 |    |
| 自馬  | 成年男子 | 1         | 1  | 8  | 7     | 60 | 40 |
|     | 成年女子 |           |    |    |       |    |    |
|     | 少 年  |           |    |    |       |    |    |
| 団体  | 少 年  |           |    | 2  | 1     |    |    |
| 合 計 |      | 1         | 1  | 10 | 8     | 60 | 40 |

- (1) 出場県は、個人競技に5頭以上出場する場合、内国産馬を1頭以上含めること。
- (2) 予備選手は各種別毎にそれぞれ2名、予備馬は3頭まで登録できる。
- (3) 監督1名及びホースマネージャー1名は選手を兼ねることができる。
- (4) 選手及び馬は、自馬競技と団体競技の両方に出場できる。

## 5 参加資格

実施要項総則5に基づいた条件を有することのほか、次による。

- (1) 少年種別には、中学3年生を含む2012年4月1日以前に生まれた者から2008年4月2日以降に生まれた者が参加できる。
- (2) 選手は、ブロック大会の参加申し込みの時点で、(公社)日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格B級以上の取得者であること。ただし、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格B級以上の資格がない場合は、(公社)日本馬術連盟の会員であることのほか参加県の馬術連盟会長が発行する技能証明書を(公社)日本馬術連盟会長宛に提出すること。
- (3) 参加馬は、(公社)日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 馬匹は、参加県を重複して出場することはできない。
- (5) 本大会に出場する選手は、ブロック大会に必ず登録していること。予備登録の選手も同様である。
- (6) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ1、公認馬術コーチ3のいずれかの資格を有する者であること。

## 6 競技上の規定

(1) この競技会は、日本馬術連盟（以下「JEF」という。）競技会規程最新版及び国民スポーツ大会馬術競技会規程最新版および第32回岡山県ホースショー要項を適用する。

(2) 団体障害飛越競技は2名戦で以下のとおり行う。

（選手は出場枠内で3名まで登録することができる。）

- ・ 競技は、チームの馬1頭に2名の選手が騎乗し同一コースを走行する。
- ・ 全チームの前段の選手が走行後、同順序で後段の選手が走行する。
- ・ 前段の選手が失権しても後段の選手は走行可能とする。
- ・ 監督は、競技実施日の前日までに出場選手2名と騎乗順序（前段・後段）を申告する。

[順位決定方法]

- ・ チーム2名の合計成績（減点及び所要タイム）で順位を決定し、総減点の少ないチームを上位とする。
- ・ 同減点の場合は、2名の所要タイムの合計が少ないチームを上位とする。
- ・ 合計所要タイムが同じ場合は、比較するチームの中で最も所要タイムの速い選手が所属するチームを上位とする。それでもなお同タイムの場合は同順位とする。
- ・ 1名が失権したチームは、2名が完走したチームの下位とし、完走者の減点と所要タイムにより順位を決定する。なお、2名とも失権したチームは残障害減点算出方法により順位を決定する。

(3) 参加申し込み後の人馬の交代は、特別の事情(死亡、負傷、疾病、転勤等)がある場合のみであり、申込書に記載している人馬及び予備登録人馬との交代に限り認める。その際は、出発前までに主管県馬術連盟に文書(メール可)で申請し、監督会議の議を経て承認される。

(4) 全種目を通じて選手の出場は1人2種目までとする。(団体障害飛越競技を除く)

(5) 全種目を通じて馬の出場は1頭6種目までとする。

(6) 一つの種目への出場は、障害は1県1回限りとする。

(7) 騎乗中は、必ず乗馬競技用ヘッドギアを適正に着用すること。

(8) ブロック大会では、所属県名表示を免除する。

(9) 欠場する場合は、それが判明した時点で速やかに欠場届を競技本部に提出しなければならない。なお、未提出の場合は、当該県はそれ以降の競技に出場することができない。

## 7 競技別成績・総合成績位決定方法

(1) 自馬競技各種目に以下得点と与える。

(2) 障害飛越競技は1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点の競技得点と与える。(団体障害を除く)

- (3) 馬場馬術競技は1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点の競技得点を与える。なお、総得点が50%未満の人馬には競技得点を与えない。
- (4) 合計点が同一の場合は、優勝県の多い県を上位とする。決定しない場合は2位の数を、それでも決定しない場合は3位の数で決定する。
- (5) 総合順位は障害飛越競技・馬場馬術競技の合計点とする。

## 8 本大会出場人馬数決定方法

- (1) 出場選手数決定方法  
総合成績(障害、馬場)により選手数を決定する。
- (2) 出場馬匹数決定方法
  - ア 馬場馬術総合成績1位の県に馬匹枠1頭を与える。ただし、この枠で獲得した馬匹は必ず馬場馬術競技に参加すること。
  - イ 障害飛越総合成績により馬匹数を下記のとおりとする。ただし、この枠で獲得した馬匹は馬場馬術競技にも参加できる。
- (3) 割当数の調整
  - ア 各県は大会終了後の監督会議で各種別の出場選手数を申告する。その際、監督、ホースマネージャー、団体競技出場選手を含めない。
  - イ 各種別の選手数がブロック割当数になるよう、監督、ホースマネージャーの選手兼任枠や団体競技出場選手を考慮して調整を行う。

【割り当て表】

|      | 順位   | 1位 | 2位   | 3位 | 4位 | 5位 | ブロック割当 |    | 合計 |
|------|------|----|------|----|----|----|--------|----|----|
|      |      | 選手 | 総合成績 | 7  | 6  | 5  | 3      | 1  |    |
| 成年女子 | 7    |    |      |    |    |    |        |    |    |
| 少年   | 8    |    |      |    |    |    |        |    |    |
| 少年団体 | 2    |    | 0    | 0  | 0  | 0  | 少年団体   | 2  |    |
| 馬匹   | 障害馬術 | 5  | 4    | 3  | 3  | 1  | 自馬     | 16 | 18 |
|      | 馬場馬術 | 1  | 0    | 0  | 0  | 0  |        | 1  |    |
|      | 団体障害 | 1  | 0    | 0  | 0  | 0  | 団体     | 1  |    |

- (4) 本大会参加人馬実数は、1県最大限8頭12名(監督1名、ホースマネージャー1名、選手10名)最小限1頭3名(監督1名、ホースマネージャー1名、選手1名)とする。ただし、個人競技に5頭以上エントリーする場合は、内国産馬を1頭以上含めること。

## 9 本大会出場決定方法

- (1) 各種目3位まで優先種目選択権が与えられる。
- (2) この段階で1種目も個人種目獲得が無かった県は獲得の種別(成年男子・女子・少年)を宣言する。(宣言した種別は最低1種目の獲得ができることとする)
- (3) 馬場馬術残余種目は馬場馬術総合成績上位県より種目を取得する
- (4) 障害残余種目は障害総合成績上位県より種目を取得する。  
但し、(2)で宣言された種別の種目枠は1以上残すこと。
- (5) 個人種目の獲得が無かった県は、(2)で宣言された種別の個人種目の獲得を行う。  
残余種目がある場合は、宣言した種別以外の種目獲得も可能。
- (6) 団体競技では、優勝県が出場権を得るものとする。優勝した県には馬1頭、選手2名の参加を割り当て、割り当てられた馬及び選手は個人競技にも参加できる。

#### 10 表 彰

男女総合成績及び各種目第1位から第3位までに賞状を授与する。

#### 11 参加申込方法 実施要項総則7による。

#### 12 参 加 料

第32回岡山県ホースショー要項に従う。

#### 13 宿泊申込方法 実施要項総則10による。

#### 14 そ の 他

- (1) 競技前日(金曜日16:00～)及び競技終了後(日曜日12:00～)に監督会議を行うので、必ず参加すること。
- (2) 競技開始は両日とも午前8時からとする。
- (3) メディカルカードは各自で記載し、常時携行すること。
- (4) 未成年選手の保護者が臨場しない場合は、未成年選手の落馬後の再騎乗にかかる委任状を準備し、監督が携行すること。
- (5) 入厩については別途通知する。

#### 15 問い合わせ先

〒717-0604 岡山県真庭市蒜山西茅部632

岡山県馬術連盟 関 哲生(090-2807-8968)